

臨床研究へのご協力のお願い

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

また本研究は観察研究であり、研究対象者への侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いて実施されます。研究対象者の同意を得ることは時間・費用等に照らし研究の遂行に支障を及ぼすため、研究の目的を含めて研究の実施についての情報を通知または公開して可能な限り拒否の機会を保障すること（オプトアウト）により実施します。

[研究課題名] 心臓多発微小瘢痕の病態、剖検検出率を探索する後ろ向きコホート研究

[研究代表者・機関の長の氏名]

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

研究代表者 小泉智三

機関の長 米野琢哉

[研究の背景]

最近、病理解剖の研究から、心臓に多発微小瘢痕（Cardiac multiple micro scars: CMMS）を呈する症例が報告されました。しかし、心臓多発微小瘢痕についてこれまであまり報告がなく、その病態については明らかではありません。

[研究の目的]

病理解剖検体で、心臓に多発微小瘢痕がどの程度の割合で存在するか、また、その病態を詳細に調査することが目的です。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん

当院で病理解剖に同意いただき剖検を行った患者さん

- 研究期間：院長許可日から西暦 2028 年 12 月 31 日

- 利用開始日：西暦 2025 年 10 月 1 日

- 利用する試料

血液検査：血算 生化学、組織検体：病理標本

カルテ等の情報：年齢 性別 診断名 既往歴 内服歴 画像検査 生理検査等

- 試料や情報の管理

国立病院機構水戸医療センターおよび国立病院機構仙台医療センターの病理情報およびカルテ情報は、研究代表機関である国立病院機構水戸医療センターに提出され、集計、解析が行われた後、研究代表者が適切に保管・管理します。

[研究組織]

この研究は、多機関との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関の研究責任者等で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

診療科 循環器内科 小泉 智三

機関の長 院長 米野 琢哉

●その他の共同研究機関等：

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

病理診断科 未定

独立行政法人国立病院機構京都医療センター

病理診断科 森吉 弘毅

国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院

病理診断科 小山 涼子

大阪公立大学

大学院生活科学研究科 生活科学専攻 金 東浩

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて倫理審査委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、国立病院機構水戸医療センター循環器内科の資金を用いて実施されます。この研究における当院の研究者の利益相反*については、当院の臨床研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究組織に係る研究者の利益相反については、それぞれが所属する機関において、適切に管理されています。

[研究の参加について]

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料：血液・組織等の検体やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構水戸医療センター

循環器内科 小泉智三

電話 029-240-7711、FAX 029-240-7788

